

入 札 公 告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり物品の購入について一般競争入札に付します。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 調達物品名及び調達数量等 超音波診断装置 1式
(詳細は別紙仕様書に示す例示品または同等品以上)
- (2) 調達物品の規格、品質、性能等 仕様書のとおり
- (3) 納入期限 平成 22 年 11 月 30 日
- (4) 納入場所 筑波大学附属病院小児外科

2. 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

(仕様書等関係書類交付場所)

国立大学法人筑波大学附属病院 3 階

電話番号 029-853-3586

3. 同等品以上のもので競争に参加する場合の取り扱い

同等品以上のもので競争に参加を希望する者は、仕様書に従い、同等品であることを証明できる書類を上記 2 に提出する必要がある。本学が同等品以上と認めた場合のみ参加することができる。

同等品以上であることを証明する書類等の提出期限 平成 22 年 9 月 3 日 12 時

4. 入札の日時及び場所

- (1) 日 時 平成 22 年 9 月 8 日 10 時 00 分
- (2) 場 所 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2 丁目 1 番地の 1
筑波大学附属病院 B 棟 2 階第一会議室

5. 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 5 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 105 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

6. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第 46 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第 47 条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立学校法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて平成 22 年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」の A、B、C 又は D 等級に格付けされている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

7. 入札保証金及び契約保証金

免除する。

8. 入札の無効

本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提出した入札書その他国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則第 15 条第 1 項各号に掲げる入札書は無効とする。

9. 契約書の作成

契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

10. 落札者の決定方法

国立大学法人筑波大学財務規則第 53 条第 1 項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

以上公告する。

平成 22 年 8 月 26 日

分任契約担当役

筑波大学附属病院長 五十嵐 徹也

仕 様 書

1. 供給物品名 超音波診断装置
2. 規格及数量 1式 別紙のとおり
3. 納入期限 平成22年11月30日
4. 納入場所 筑波大学附属病院小児外科
5. 支 払 検査終了後適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。
6. そ の 他 (1) この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則によるものとする。
(2) その他詳細については、本学担当職員の指示によるものとする。

別紙

品名	規格	製造会社名	数量
超音波診断装置	ProSound ALPHA6	アロカ㈱	1式
1 診断装置本体			1
2 電子コンベックス探触子	UST-9123		1
3 電子リニア探触子	UST-5413		1
4 デジタル白黒プリンタ	SSZ-D310		1
5 デジタルカラープリンタ	SSZ-D710		1
6 電子コンベックス探触子	UST-990-5		1
7 電子リニア探触子	UST-9133		1
8 穿刺用ブラケット	CIV-614-070		1
9 穿刺用ブラケット	CIV-614-091		1
10 穿刺用ブラケット	CIV-614-108		1

※上記例示品又は同等品以上

1. 調達物品名 超音波診断装置 1 式

2. 調達物品名及び構成内訳

循環器超音波診断装置 1 式

(構成内訳)

1, 診断装置本体 1 式

2, プローブ

2-1, 腹部検査用プローブ 1 式

2-2, 表在検査用プローブ 1 式

2-3, 腹部検査用プローブ 1 式

2-4, 腹部穿刺用プローブ 1 式

3, 記録装置

3-1, データ記録用白黒プリンタ 1 式

3-2, データ記録用カラープリンタ 1 式

3-3, デジタルデータ記録用USBドライブ 1 式

超音波診断装置に対する要求事項

(性能、機能に関する基本的要求要件)

1, 診断装置本体

- 1- 1, 十分な解像度の断層エコー(Bモード)法及びカラードプラ法、パルスドプラ法、Mモード法を有すること。
- 1-2, 患者IDにリンクされた、検査データの保存/再生機能を有すること。
- 1-3, 画像データは、超音波デジタルデータ保存/再生機能を有すること。
- 1-4, 観察モニターや操作パネル、キャスターなどの筐体設計が検査環境へ十分な配慮がなされていること。

2, プローブ

- 2-1, 腹部検査用電子コンベックスプローブを有していること。
(上記穿刺ブラケットを有していること)
- 2-2, 表在検査用電子リニアプローブを有していること。
(上記穿刺ブラケットを有していること)
- 2-3, 腹部検査用5MHz電子コンベックスプローブを有していること。
- 2-4, 穿刺用電子コンベックスプローブを有していること。
(上記穿刺ブラケットを有していること)

3, 記録装置

- 3-1, データ記録用白黒ビデオプリンターを有していること。
- 3-2, データ記録用カラービデオプリンターを有していること。
- 3-3, デジタルデータ記録用にUSBドライブを有していること。

(性能、機能に関する具体的な要求要件)

項目番号

診断装置本体は以下の要件を満たすこと

1. 超音波診断装置本体について、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 電子セクタ走査、電子リニア走査、電子コンベックス走査がそれぞれできる機能を有していること。
- 1-2 送受信周波数は、2.0MHz～11.0MHzの周波数帯域に対し、8段階以上の周波数を切り換えることができる機能を有すること。
- 1-3 3本以上の電子系探触子を同時に装着し、操作タッチパネルでタッチパネル上でプリセットと連動して切り換えて使用できる機能を有すること。
- 1-4 超音波ビームの送受信方式は、デジタルビームフォーマ方式であること。
- 1-5 超音波のビーム制御部のA/Dコンバータは、12ビット以上で、300MHz相当以上のサンプリングクロックで制御されていること。
- 1-6 操作が簡単にできるように10.4インチ大型液晶タッチパネルを有していること。
- 1-7 表示モードは、Bモード、Mモード、パルスドプラ(PW)・(CW)、カラードプラ、の機能を有すること。
- 1-8 画像の表示機能について、診断深度は、0.5～30cmの範囲を満たし、1cm毎で設定できる機能を有すること。
- 1-9 深さ方向の感度補正および方位方向の感度補正ができる機能を有すること。
- 1-10 Bモードにおいてゲイン、コントラスト、フレーム相関の画像調整ができる機能を有すること。また、Bモード画像のフリーズ後に、ゲイン、コントラストの画像調整ができる機能を有すること。
- 1-11 フリーズ後の1画面表示のBモード画像から、2画面以上の表示に切り換えできる機能を有すること。
- 1-12 B/Mモード、B/PWモード、を同時表示している静止画像においてBモード、Mモード、PWモードそれぞれ単独モードの表示ができる機能を有すること。
- 1-13 ズーム時に画面表示位置を任意の方向に移動させても、リアルタイムでズーム時と同じ倍率で移動・追従し画像表示ができる機能を有すること。
- 1-14 画像をフリーズした後も2倍のズームができる機能を有すること。
- 1-15 シネメモリ機能は、サーチ、イメージメモリ、ループ再生の機能を有すること。
- 1-16 スワイプ方式は、ムービングバー方式またはスクロール方式が可能であること。また、フリーズ後にスワイプスピードの変更が可能なこと。
- 1-17 パルスドプラモードでの繰り返し周波数の設定は、1KHz～20KHzの範囲を満たすこと。

- 1-18 ドプラベースラインシフトおよび角度補正が可能であること。また、フリーズ後にベースラインシフトおよび角度補正が可能なこと。
- 1-19 フリーズ後にドプラスイープスピードの変更が可能なこと。
- 1-20 ドプラゲインの調整機能を有すること。また、フリーズ後に、ドプラゲインの変更が可能なこと。
- 1-21 ドプラサンプリングポイントにカラーフローエリアが追従して動く機能を有すること。
- 1-22 Bモード画像とカラーモード画像を、リアルタイムで2画面表示できる機能を有すること。また、穿刺ガイドラインも表示でき、穿刺針の長さを測る機能を有すること。
- 1-23 距離・面積・周囲長・体積計測など基本計測は、10系統以上できる機能を有すること。
- 1-24 心機能計測・下肢計測・腹部計測の結果を表示できるレポート機能を有すること。
- 1-25 ドプラ波形をリアルタイムに自動でトレースする機能を有すること。
- 1-26 観測用モニタはカラー液晶で、15インチ以上であること。
- 1-28 上下移動、左右回転とモニタ画面を見やすいように設定できる機能を有すること。パネル面も上下可変が可能であること。
- 1-29 モニタの焼け付きを防ぐため2パターンのスクリーンセーバー機能を有すること。
- 1-30 30種類以上のプリセット機能及びユーザー登録機能を有していること。
- 1-31 操作性を向上させるため、ゲインとフリーズ機能を一体化したコンビネーションスイッチを有すること。
- 1-32 白黒画像とカラー画像をリアルタイムに同時相にて表現できる機能を有すること。
- 1-33 立ち上がり時間は90秒・シャットダウン時間は30秒程度であること。
- 1-34 本体重量は70Kgであること。
- 1-35 USBメモリが装備されており、画像をDICOM・JPG・AVI等で保存することが可能であること。
- 1-36 本体大きさは 幅42cm 奥行き70cm 高さ130cm～155cmであること
- 1-37 ボディーマークはユーザー任意の物を作成し、インストールできること。
- 1-38 個人情報保護上セキュリティ用、ユーザー認証IDの設定ができること。

2. 探触子について、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 腹部用電子コンベックス探触子について、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 電子コンベックス走査方式であること。
 - 2-1-2 2MHz～6MHzを満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。
 - 2-1-3 視野角は、60°以上であること。
 - 2-1-4 ハーモニックが可能であり、周波数の切り替えが可能であること。

2-2 表在用電子リニア探触子について、以下の要件を満たすこと。

2-2-1 電子リニア走査方式であること。

2-2-2 4 MHz ～ 11 MHz を満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。

2-2-3 ハーモニックが可能であり、周波数の切り替えが可能であること。

2-3 腹部用電子コンベックス探触子について、以下の要件を満たすこと。

2-3-1 電子コンベックス走査方式であること。

2-3-2 3 MHz ～ 8 MHz を満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。

2-3-3 視野角は、60° 以上であること。

2-4 穿刺用電子コンベックス探触子について、以下の要件を満たすこと。

2-4-1 電子コンベックス走査方式であること。

2-4-2 2 MHz ～ 6 MHz を満たす周波数範囲を使用する機能を有すること。

2-4-3 探触子側面より穿刺針がほぼブラインド無く挿入できること。また、角度は2方向（10度・25度）選択可能であること。

2-4-4 振動子幅は20 mmであること。視野角度は82度であること。

3. 機能以外の条件

3-1 設置等

3-1-1 本装置のセットアップにあたっては、当院の担当者と十分に協議する。

入札時点で製品化されている機器等である事。病院が指定した納品場所に本装置等設置し、運転調整を行う事。

3-1-2 調達物品は、据付、調整をもって完納とする。

3-2 使用者に対する指導・教育

3-2-1 装置の使用法、保守については、設置業者が責任を持って指導、教育を行うこと。

3-2-2 日本語による取扱説明書を一部用意すること。

3-3 障害支援体制

3-3-1 障害時において、県内にサービス拠点があり、復旧のために迅速な対応ができること。

3-4 更新機器の撤去、廃棄

3-4-1 設置業者の責任において、更新機器の撤去、廃棄に基づく書類が必要な場合は、速やかに書類を揃えて提出すること。

3-4-2 更新機器の撤去、廃棄に伴う産業廃棄物処理法に基づく書類が必要な場合は、速やか

に書類を揃えて提出すること。

3-5 その他

3-5-1 検収後 1 年間、機器に発生した故障は無償保障とすること。

3-5-2 本装置に必要な消耗品及び故障等による交換部品について、装置が稼動している間は安定供給が確保されること。

3-5-3 調達物品は、据付調整をもって完納とする。

4. 参考機種 アロカ㈱ ALPHA 6